

令和 2 年度北本市当初予算（案）記者発表資料

I 令和 2 年度予算会計別総括表

- 令和 2 年度予算は、第五次北本市総合振興計画に基づく市政運営の推進を図るとともに、当該計画に定めるリーディングプロジェクトやシティプロモーションの実行を通して、人口減少に対応した魅力あるまちづくりの推進を図ります。
- 「第五次北本市総合振興計画に基づく市政運営の推進」につきましては、第五次北本市総合振興計画に定める 6 つの政策に基づき、Ⅱに示す主要・新規事業の実施を通し、市政運営を総合的に推進してまいります。
- 「人口減少に対応した魅力あるまちづくりの推進」につきましては、未就学児を対象としたインフルエンザ予防接種への助成を拡大し、子育て環境の充実を図るとともに、既存の学校水泳指導民間委託事業の拡大や、不登校生徒への対策として新たに学習支援室講師配置事業を開始して、教育環境の充実を図ってまいります。
また、本市の知名度とイメージの向上を図り、将来にわたって市の活力を維持していくために、都心近郊に残る緑豊かな自然環境など、本市の資源の活用や、市民や民間企業等との連携により、シティプロモーション事業を推進し、本市の魅力を高めてまいります。
- また、2020 年は日本でオリンピック・パラリンピックが開催される記念すべき年であることから、事前キャンプ地として協定を締結したパラリンピック・アルジェリア選手団を歓迎し、交流する事業等、オリンピック・パラリンピックを北本市として盛り上げる事業を実施してまいります。
- 令和 2 年度一般会計当初予算は、前年度当初予算に比べ 2 億 1,700 万円増の 204 億 3,900 万円となりました（令和元年度比 1.1%増額予算）。

会計別予算総括表

（単位：千円、%）

区 分		令和 2 年度	令和元年度	比 較	増減率
一 般 会 計		20,439,000	20,222,000	217,000	1.1
特別 会計	後期高齢者医療特別会計	962,000	874,000	88,000	10.1
	久保特定土地区画整理事業特別会計	411,700	658,200	△246,500	△37.5
	国民健康保険特別会計	6,665,800	6,576,300	89,500	1.4
	介護保険特別会計	5,253,200	4,929,800	323,400	6.6
	埼玉県央広域公平委員会特別会計	468	523	△55	△10.5
	小 計	13,293,168	13,038,823	254,345	2.0
企業 会計	公共下水道事業会計	1,834,652	1,843,281	△8,629	△0.5
総 計		35,566,820	35,104,104	462,716	1.3

Ⅱ 令和２年度主要・新規事業

1 子どもの成長を支えるまち

○病児保育事業 １５，６９８千円〔継続〕

- ・保護者の子育て及び就労等の両立を支援するとともに、児童の健全な育成に寄与することを目的に、北里大学メディカルセンター内において病児保育事業を実施します。

○民間保育所建設補助金交付事業 ７７，８５７千円〔継続〕

- ・０、１歳児における保育利用枠を確保するため、民間保育施設に対し施設の整備に要する経費の一部を補助します。

○民間保育施設等補助金交付事業 ７５，９９１千円〔継続〕

- ・１歳児や障がい児を受け入れる際の保育士の配置に要する経費、延長保育やアレルギー対応給食のための経費等の一部を補助します。

○放課後子ども教室推進事業 １８，３１３千円〔継続〕

- ・子どもたちの学習活動及び体験・交流活動を推進するため、余裕教室等を活用し、地域の方々等の参画を得て、全ての小学校において放課後子ども教室推進事業を実施します。

○子育て世代包括支援センター運営事業 ５，８４８千円〔継続〕

- ・市民が安心して子育てできるよう、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行うため、育児相談、産後ケア等を実施する子育て世代包括支援センターを運営します。

○こども医療費支給事業 ２１８，７０４千円〔継続〕

- ・こどもが必要とする医療を容易に受けられるようにするため、こどもに対する医療費の一部を支給します。

○多子出産祝金等支給事業 ５，２５０千円〔継続〕

- ・安心して子どもを産み育てられるまちを目指して、多子世帯の経済的負担を軽減するため、第３子以降の子を出産した保護者に対し祝金等を支給します。

○０歳児おむつ無料化事業 １７，６６０千円〔継続〕

- ・子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育て支援の一層の充実を図るため、０歳児のおむつを無料で交換できるクーポン券を配布します。

○学校規模等適正化検討協議事業 ３９１千円〔継続〕

- ・北本市立学校の適正規模等に関する基本方針に基づき、適正規模の基準の維持に支障が生ずる可能性のある学校について、適正化の方向性を検討し、協議するとともに、今後の基本方針の運用に関する研究を行います。

○宮内中学校屋内運動場トイレ改修事業 １９，５１８千円〔新規〕

- ・経年劣化した宮内中学校屋内運動場のトイレの改修を実施します。

○コミュニティ・スクール事業 480千円〔継続〕

- ・学校と地域住民等が協力し、地域とともにある学校づくりを推進するため、コミュニティ・スクール事業を実施します。令和2年度は、市内6校で実施します。

○スクールソーシャルワーカー配置事業 1,940千円〔継続〕

- ・児童生徒やその家族が抱える課題の解決を図るため、児童生徒が置かれた様々な環境への働き掛け及び関係機関等のネットワークの活用を行う、スクールソーシャルワーカーを配置します。

○小・中一貫教育 学校4・3・2制推進事業 13,860千円〔継続〕

- ・学力の向上及び中1ギャップの解消を図るため、小・中学校の教員の相互授業乗り入れを行い、義務教育9年間の適切な支援のための発達段階に応じた指導研究を実施します。

○外国語指導助手配置事業 24,219千円〔継続〕

- ・生きた英語に触れる機会を提供し、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上等の英語教育の推進を図るため、小・中学校に外国語指導助手を配置します。

○学校水泳指導民間委託事業 7,050千円〔継続〕

- ・生徒の泳力の向上及び施設管理経費の節減を図るため、民間事業者に水泳指導を委託します。令和2年度は、中学校2校で実施します。

○学習支援室講師配置事業 2,389千円〔新規〕…別紙1

- ・不登校生徒の学校復帰及び不登校の未然防止を図るため、中学校に生徒の居場所となる学習支援室を設置し、学習支援室講師を配置します。

2 健康でいきいきと暮らせるまち

○戦没者追悼式事業 876千円〔新規〕

- ・戦争で亡くなられた人々を追悼するとともに、平和を祈念するため戦没者追悼式を開催します。

○民生委員・児童委員活動費補助金交付事業 19,000千円〔継続〕

- ・地域福祉の担い手として住民の立場に立って相談に応じる民生委員・児童委員への支援を行います。

○健康長寿ウォーキング事業 2,517千円〔継続〕

- ・誰もが健康で、いつまでも元気にいきいきと暮らすことができる健康長寿社会の実現を目指して、市民の健康づくりの意識の高揚及び生活習慣の改善を図るため、ウォーキングを推進するとともに、健康教室等を開催します。（標記の一般会計における予算額の計上の外、介護保険特別会計で2,948千円を計上）

○がん検診事業 56, 260千円〔継続〕

- ・がんを早期に発見し、治療につなげるため、胃、肺、大腸、乳、子宮及び前立腺のがん検診を実施します。

○予防接種事業 164, 446千円〔継続〕…別紙2

- ・感染症予防のため、定期予防接種、任意予防接種補助金の交付等を実施します。任意予防接種に対する補助金交付事業のうち小児インフルエンザの対象者を現在の1歳以上5歳未満から1歳以上7歳未満に拡充します。

○基幹相談支援センター運営事業 6, 530千円〔新規〕…別紙3

- ・地域の相談支援の中核として総合的かつ専門的な相談業務を実施するため、基幹相談支援センターを設置します。

○第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画策定事業 3, 981千円〔継続〕

- ・障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、令和3年度から令和5年度までの3年間の第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画を策定します。

○高齢者福祉計画2021・第8期介護保険事業計画策定事業 2, 667千円〔継続〕

- ・老人福祉法及び介護保険法に基づき、令和3年度から令和5年度までの3年間の高齢者福祉計画2021・第8期介護保険事業計画を策定します。

○南部公民館屋上防水改修事業 8, 817千円〔新規〕

- ・経年劣化した南部公民館の屋上の防水改修を実施します。

○オリンピック・パラリンピック関連事業 56, 634千円〔新規〕…別紙4

- ・市民の生涯スポーツへの関心の高揚を図るため、本市において実施されるオリンピック聖火リレーに協力するとともに、オリンピック・パラリンピック参加国の事前キャンプの受け入れ等を実施します。

3 みんなが参加し育てるまち

○協働事業提案制度事業 2, 000千円〔継続〕

- ・市民と市が協働して地域の身近な課題の解決につながる事業を実施します。

○コミュニティ活動推進事業 13, 320千円〔継続〕

- ・コミュニティ活動を促進し、地域福祉の推進を図るため、北本市コミュニティ協議会及び地域コミュニティ委員会に対し補助を行います。

○人権を守る市民の集い事業 361千円〔継続〕

- ・市民が人権について考え、差別のない社会を築くことを目的に、人権を守る市民の集いを開催します。

4 快適で安心・安全なまち

○公園施設長寿命化計画改定事業 2, 958千円 [新規]

- ・都市公園の計画的な維持管理に取り組むため、平成23年度に策定した公園施設の長寿命化計画について、北本水辺プラザ公園を追加するとともに、老朽化が進んだ総合公園野球場スコアボード等の施設の追加を行います。

○空き家等対策補助金交付事業 3, 500千円 [継続]

- ・空き家の利活用を促進し、市内への移住促進を図るため、空き家の改修に要する経費の一部を補助するとともに、流通が困難な空き家を減らし、跡地の利活用の促進を図るため、空き家の解体に要する経費の一部を補助します。

○デマンドバス運行事業 33, 026千円 [継続]

- ・公共交通空白地域の解消に向け、デマンドバスを運行します。

○南部地域整備基金積立事業 50, 188千円 [継続]

- ・北本市南部地域における都市基盤の整備に要する経費の財源に充当するため、南部地域整備基金への積立てを行います。

○一般廃棄物処理施設整備基金積立事業 100, 108千円 [継続]

- ・一般廃棄物処理施設の整備に係る支出に備えるため、一般廃棄物処理施設整備基金への積立てを行います。

○道路情報管理システム事業 12, 594千円 [継続]

- ・道路に関する情報を適正に管理し、有効活用を図るため、引き続き道路情報管理システムの確立並びに3級及び4級基準点の改測を行います。

○道路維持事業 183, 400千円 [継続]

- ・道路施設の改修及び維持管理を行います。

○道路新設改良事業 70, 500千円 [継続]

- ・道路の拡幅整備を行います。

○中央通線整備事業 13, 500千円 [継続]

- ・中央通線の整備を行います。

○道路照明灯等設置事業 18, 300千円 [継続]

- ・夜間における交通安全の確保及び犯罪の防止を図るため、道路照明灯及び防犯灯の設置を行います。また、LED照明への交換事業を実施します。

○交通安全施設等整備事業 15, 500千円 [継続]

- ・交通安全を確保するため、ゾーン30事業、道路反射鏡の設置、区画線塗布等の交通安全施設の整備を行います。

○地上系防災行政無線施設再整備事業負担金 6, 000千円 [新規]

- ・埼玉県が実施している地上系防災行政無線の再整備を実施します。

○消防団指揮車更新事業 3, 705千円 [新規]

- ・老朽化した消防団指揮車両を更新します。

5 活力あふれるまち

○農業次世代人材投資事業補助金交付事業 2, 250千円 [継続]

- ・就農意欲の喚起及び就農の定着を図るため、経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対し、経営開始型の給付金を支給します。

○北本ブランド創出事業 3, 600千円 [継続]

- ・農産物等の地域資源の販路の開拓を図るため、農業生産者及び商工者等で構成する協議会を設立し、包括連携協定を締結した(株)武蔵野銀行及び(株)JTBと連携し、地域ブランド化を進めます。

○農業ふれあいセンター産業振興拠点施設情報発信事業 5, 341千円 [新規]

…別紙5

- ・農業ふれあいセンターの産業振興拠点施設の開設に伴い、本市の魅力を来訪者に伝える情報発信等を行います。

○空き店舗等活用推進補助金交付事業 1, 000千円 [継続]

- ・市内の空き店舗の利用を促進し、新たなビジネスの創出、市内の賑わいの創出及び市内経済の活性化を図るため、市内の空き店舗を活用して新たに創業する者に対し当該創業に要する経費の一部を補助します。

○森林セラピー事業 3, 236千円 [継続]

- ・森林セラピー基地及び森林セラピーロードの認定制度を活用し、都心近郊に残された貴重な緑地空間と自然環境の良さを官民連携により広くPRして、来訪者の増加を図るとともに、来訪者の市内滞留時間の拡大を図り、地域の活性化を推進します。

○北本まつり支援事業 8, 400千円 [継続]

- ・北本まつり「宵まつり」及び「産業まつり」の開催にあたり、まつりを通して子どもたちのふるさと意識の醸成、地場産品等のPR及び事業者と市民との交流の促進を図るため、まつりの企画及び運営に対する支援を行います。

○デーノタメ遺跡関連事業 3, 798千円 [継続]

…別紙6

- ・デーノタメ遺跡の最新の調査成果について小・中学生向けにわかりやすく解説した小冊子を作成するとともに、市民等への啓発を図るため、デーノタメ遺跡に係るシンポジウムを開催します。また、遺跡の性格及び遺存状態を確認するため、学術的な発掘調査を行います。

○お茶屋遺跡内容確認調査事業 1, 814千円 [新規]

…別紙7

- ・市内石戸宿6丁目地内のお茶屋遺跡について、遺跡の性格及び遺存状態を確認するため、学術的な発掘調査を行います。

6 健全で開かれたまち

○シティプロモーション推進事業 11,324千円〔継続〕…別紙8

- ・本市の対外的な認知度の向上及び市民のシビックプライドの醸成を図るため、シティプロモーション推進方針に基づき、プロモーションサイト・動画の作成、関係人口増加イベント等のシティプロモーション事業を一体的に実施します。

○第五次北本市総合振興計画後期基本計画策定事業 4,000千円〔継続〕

- ・第五次北本市総合振興計画の全庁的な成果志向の定着及び更なる事業効果の向上を図るため、令和3年度から令和7年度までの5年間の後期基本計画を策定します。

○職員研修推進事業 4,183千円〔継続〕…別紙9

- ・自主研修について実施の拡大を図るとともに、視察研修又は外部専門研修のうちから各課の希望により選択できる選択制研修を新たに実施します。

○公共施設マネジメント実施計画策定事業 10,066千円〔継続〕

- ・少子高齢化を伴う人口減少及び新たなニーズに対応した魅力ある公共施設を再構築することにより、持続可能な行政サービスの提供を図るため、公共施設等総合管理計画及び公共施設適正配置計画に基づき、施設ごとの個別施設計画を策定します。

○A I－O C R導入事業 1,320千円〔新規〕…別10

- ・作業時間の短縮等の業務の効率化を図るため、システムに入力する手書きの申請書等をA I技術により高速かつ高精度でデータに変換するA I－O C Rを導入します。

○R P A活用推進事業 2,090千円〔継続〕

- ・作業時間の短縮等の業務の効率化を図るため、職員が手作業で行ってきた定型的な業務を自動化するR P Aの活用を推進します。

○多機能端末設置事業 881千円〔新規〕…別紙11

- ・マイナンバーカードの普及及び機器の利便性の体験機会の増加を図るため、多機能端末（証明書交付機）を庁舎内に設置し、住民票の写しその他の各種証明書の自動交付サービスを行います。

すべての子どもたちへの 学習支援、居場所づくり ～中学校学習支援室（ほっとルーム）を開設～

●学習支援室講師配置事業

不登校や不登校傾向、学級不適応生徒を対象にした「学習支援室（ほっとルーム【仮称】）」を設置します。集団での学習等に抵抗があり、学校に足が向かない生徒に対しても学習を保障するための事業です。

「みんなの居場所」となる「学習支援室（ほっとルーム【仮称】）」では、非常勤講師を配置し、すべての子どもたちの学習環境を整えます。

学習支援を行うことを通して、不登校の要因の一つでもある「学業不振」を少しでも克服し、生徒の段階的な学校復帰を促すとともに、不登校の未然防止につなげていきます。

- 1 事業内容 市内中学校2校に「学習支援室（ほっとルーム【仮称】）」を設置し、不登校等により学習が遅れがちになる生徒に対して、学習を保障すると同時に、学級への段階的な復帰をうながします。
令和2年度は北本市立北本中学校と、北本市立宮内中学校に非常勤講師を配置します。[新規]

- 2 予算額 2,389千円

担当

学校教育課 指導担当

電話：048-594-5564（直通）

子どものインフルエンザ予防接種の 補助金対象年齢を拡大します！

●予防接種事業

毎年流行するインフルエンザは、特に小さな子どもがかかると、重症化しやすいことが知られています。しかし、子どものインフルエンザ予防接種は、任意接種であるため費用の自己負担が発生します。

北本市では保護者の経済的負担を軽減することで、ワクチン接種を促すため、インフルエンザ予防接種に対する費用補助を行ってきました。

ワクチン接種により、乳幼児のインフルエンザの発症及び重症化予防を促進するため、令和2年4月から、補助金制度の対象年齢を拡大します！

- 1 事業内容 感染症予防のため、任意予防接種補助金の交付等を実施します。任意予防接種に対する補助金交付事業のうち小児インフルエンザの対象者を現在の1歳以上5歳未満から1歳以上7歳未満に拡充します。[継続]
- 2 開始時期 令和2年4月接種分から
- 3 補助額 1回1,000円 年度2回まで
- 4 申請方法 国内医療機関で接種後、母子手帳、領収書、振込先のわかるものを持ち参し、健康づくり課に申請
- 6 予算額 2,200千円（総額164,446千円）

担当

健康づくり課 保健予防・業務係

電話：048-594-5544（直通）

障がいのある方がより安心できるまちへ 基幹相談支援センターを設置します！

●基幹相談支援センター運営委託事業

地域における障がいのある方への相談支援体制を強化するため、基幹相談支援センターを鴻巣市と共同で2つの法人に委託して設置します。

基幹相談支援センターでは、地域における相談支援の中核として関係機関と連携し、三障害に対応した総合的な相談業務や成年後見制度の利用支援等を行います。

併せて、身近に支援してもらえる人がいない障がいのある方に対し、事前に登録をしていただくことにより、365日24時間体制で緊急時の対応を行います。

- 1 事業内容 基幹相談支援センターを鴻巣市と共同で設置します。基幹相談支援センターは、鴻巣市、北本市にそれぞれ1か所ずつ設置します。[新規]

◆基幹相談支援センターが実施する主な業務

- (1) 市や関係機関からの求めに応じた支援（総合的・専門的な相談支援の実施）
- (2) 他の相談支援事業者等への助言、指導（地域の相談支援体制の強化）
- (3) 病院等からの退院等の支援、地域生活への支援（地域移行・地域定着の促進）
- (4) 成年後見制度の利用相談、虐待防止への取組（権利擁護・虐待の防止）
- (5) 登録者に対し緊急時の24時間対応（地域生活支援拠点の機能）

- 2 予算額 6,530千円

担当

障がい福祉課 相談支援担当

電話：048-594-5535（直通）

東京 2020 オリンピック・パラリンピック を盛り上げます！

●オリンピック・パラリンピック関連事業

東京2020オリンピック・パラリンピック大会に関わることで、市民の生涯スポーツへの関心を高めます。

具体的な実施事業としては、

- ①オリンピック事前トレーニングキャンプの受入れと交流
- ②アルジェリアのパラリンピック事前トレーニングキャンプの受入れと交流
- ③聖火リレーの実施支援と聖火の盛大な迎え入れ を予定。

事前トレーニングキャンプの受入れに関連し、ホストタウンの申請をして、今後市民と海外トップアスリートとの交流等を行います。

- 1 事業内容 市民の生涯スポーツへの関心の高揚を図るため、本市において実施されるオリンピック聖火リレーに協力するとともに、オリンピック・パラリンピック参加国の事前キャンプの受け入れ等を実施します。〔新規〕

◆主な事業

(1) オリンピック事前トレーニングキャンプの受入れと交流

受入国については現在調整中で、市内施設で事前キャンプの受入れを予定。交流については競技体験教室等を通して選手や国の関係者と交流を図る予定です。

(2) アルジェリアのパラリンピック事前トレーニングキャンプの受入れと交流

昨年 12 月 18 日に事前トレーニングキャンプに関する協定を締結しました。市内施設でゴールボール、車椅子バスケット、柔道、パワーリフティングの事前キャンプの受入れを予定。交流については競技体験教室等を通して選手や国の関係者と交流を図る予定です。

(3) 聖火リレーの実施支援と聖火の盛大な迎え入れ

本市の旧中山道北側でオリンピック聖火リレーが実施されます。実施に向けて警備関連の支援とゴール地点での聖火ランナーを盛大に迎える予定です。

2 予算額 56,634千円

担当

スポーツ健康課 スポーツ健康係

電話：048-594-5568（直通）

産業振興拠点施設で 北本市の魅力情報を発信！

●農業ふれあいセンター産業振興拠点施設情報発信事業

今年度実施している『北本市農業ふれあいセンター再整備工事』により、新たに産業振興拠点施設「情報発信館」を令和2年4月にオープンします。

産業振興拠点施設では情報発信業務を行い、農産物や観光などの本市の魅力を来訪者へ発信いたします。



- 1 事業内容 農業ふれあいセンターの産業振興拠点施設「情報発信館」の開設に伴い、本市の魅力を来訪者に伝える情報発信等を行います。〔新規〕
- 2 予算額 5,341千円

担当
農業経営推進課 農政担当
電話：048-594-5532（直通）

デーノタメ遺跡の魅力を伝える 遺跡の情報をわかりやすく

●デーノタメ遺跡関連事業

① 小・中学生向けの小冊子の作成

デーノタメ遺跡の調査によって明らかにされた縄文の生活について、イラストや写真を多用した小冊子を作成します。対象は主に小中学生とし、授業の教材としても活用できる内容とします。

② シンポジウムの開催

デーノタメ遺跡と関連する国指定史跡の担当者などを招いて、遺跡の保存や活用について報告や討論を行います。各地の取組を市民に紹介し、今後のデーノタメ遺跡の将来像について考えます。

③ 内容確認調査の継続

デーノタメ遺跡のより詳しい内容を明らかにするため、国庫補助金等を活用して、保存目的の学術調査を行います。調査成果を市民等に公開するため現地見学会を開催します。

- 1 事業内容 デーノタメ遺跡の最新の調査成果について小・中学生向けにわかりやすく解説した小冊子を作成するとともに、市民等への啓発を図るため、デーノタメ遺跡に係るシンポジウムを開催します。また、遺跡の性格及び遺存状態を確認するため、学術的な発掘調査を行います。〔継続〕

- 2 予算額 3, 7 9 8 千円



担当
文化財保護課
電話：048-594-5566（直通）

←デーノタメ遺跡から出土した
県内最大級の深鉢形土器

徳川将軍家の遺跡を探る 「御茶屋跡」の学術調査を行います

「御茶屋跡」は石戸宿6丁目の子供公園の北西に位置していたと伝えられています。

ここは、江戸時代初期に徳川将軍家が鴻巣御殿に滞在の折、周辺の鷹狩や民情視察に訪れた際の休憩所として使われた施設で、家康、秀忠、家光の三代にわたる将軍が利用したといわれています。



御茶屋跡現況



御殿稲荷

- 1 事業内容 市内石戸宿6丁目地内の御茶屋遺について、遺跡の性格及び遺存状態を確認するため、学術的な調査を行います。また、周辺地域のお茶屋に関する資料の収集、分析を行います。[新規]

- 2 予算額 1,814千円

担当

文化財保護課 文化財保護担当

電話：048-594-5566（直通）

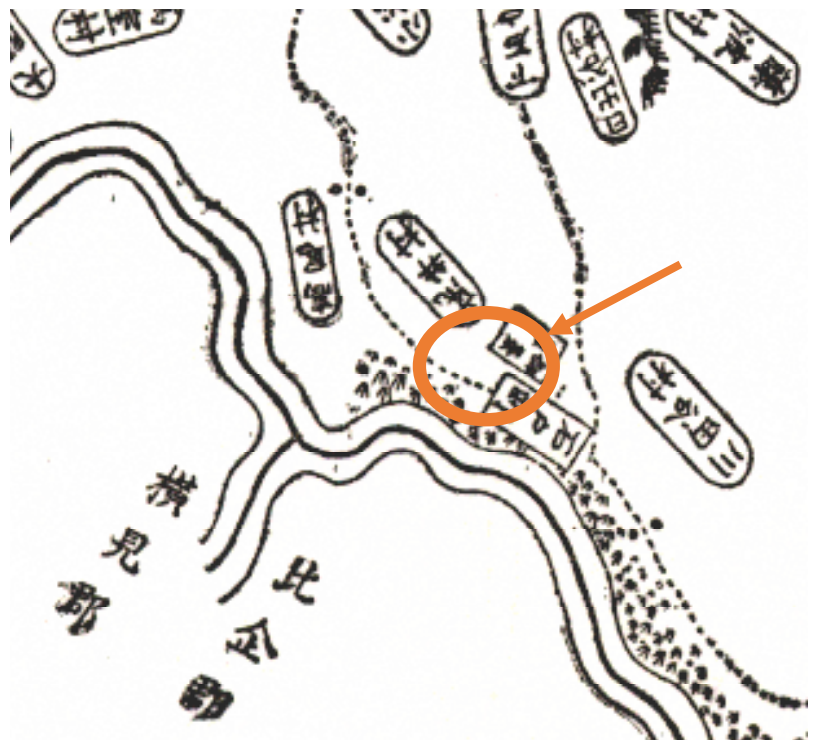


地引図に記された「御茶屋」の範囲

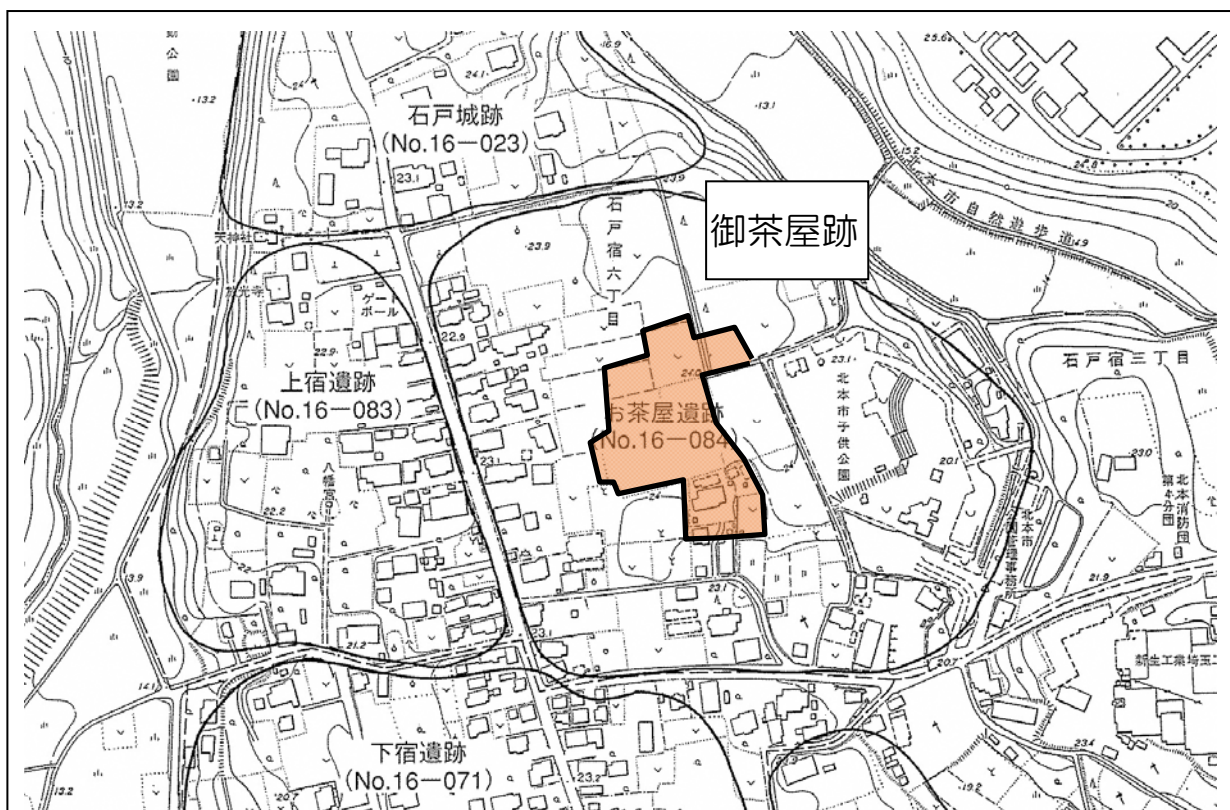
参考

石戸宿6丁目「御茶屋遺」

舊蹟 御茶屋蹟 昔神君鴻巣御殿に御帶留の間、當所に於て御
 放鷹のとき御休息ありし處なりといふ、正保
 年中までは御茶屋もありし
 よし國圖に見えたるなり、
 城蹟 廣さ四町許、今は陸田と
 なりて僅にから堀の跡残
 れり、西は荒川を帯び、東より北へ亘りては深田にして、南
 の一方のみ平地に續けり、元禄十六年地頭牧野某檢して高入
 の地となれり、昔天神山の城と唱へ、扇谷上杉氏
 の家人八右衛門と云人居りし所なりといへり、



「新編武蔵風土記稿」に記された御茶屋



御茶屋跡推定範囲

シティプロモーション事業拡充！ 「&green」で魅力発信・向上を

●シティプロモーション推進事業

平成31年3月に策定した北本市シティプロモーション方針に基づき、令和元年度より、市民や市内事業者等との協働により、市外の人を対象とした「北本市を知って・訪れて・ファンになってもらう」取組みと、「市民のふるさと愛・シビックプライドの醸成」の取組みを一体的に実施し、関係人口の増加、移住・定住の促進、及び人口の流出の抑制を図っています。

令和2年度は、市民や職員と検討を行い、生み出された、緑とともにある北本市の魅力を伝えるシティプロモーションコンセプト「&green（アンドグリーン）」を軸とし、各種事業を行います。

- 1 事業内容 本市の対外的な認知度の向上及び市民のシビックプライドの醸成を図るため、シティプロモーション推進方針に基づき、プロモーションサイト・動画の作成、関係人口増加イベント等のシティプロモーション事業を一体的に実施します。〔継続〕

◆主な事業

- (1) プロモーションWEBサイト・動画作成事業
- (2) 北本ファンクラブ関連事業
- (3) きたもと暮らし体験ツアー事業（移住促進ツアー）
- (4) マルシェを通じた地域参加人口創出事業
- (5) シティプロモーション成果指標策定事業 等を行います。

- 2 予算額 11,963千円（うち県補助予定4,000千円）

担当

市長政策課 政策・シティプロモーション係
電話：048-511-9119（直通）

職員の研修機会を拡大します！

●職員研修推進事業

重点的な強化が必要と思われる分野に関して、分野に精通した専門講師を招き実施している庁内自主研修について、さらなる実施の拡大を図ります。

また、先進地視察研修または外部機関実施の専門研修等から、希望により研修内容を選択できる制度を新たに導入し、先進事例の調査研究、業務遂行上の専門知識の習得を図ります。

- 1 事業内容 従来から実施している、自治人材開発センター等における派遣研修、北足立北部共同研修会における共同研修を実施するほか、自主研修について実施の拡大を図るとともに、先進地視察研修または外部専門研修のうちから各課の希望により選択できる選択制研修を新たに実施します。
[継続]

◆主な事業

- (1) 派遣研修（自治人材開発センター他）
- (2) 共同研修（北足立北部共同研修会）
- (3) 自主研修〔拡充〕
- (4) 選択制研修〔新規〕

- 2 予算額 4, 183千円

担当
総務課 職員係
電話：048-594-5508（直通）

A I で手書き書類をデータ化

A I - O C R を活用した業務効率化

●AI-OCR 導入事業

北本市では、業務効率化に向けた取組として、手書きの文字を自動的に読み取りデジタル変換する「A I - O C R」を導入します。

A I - O C R の導入により、作業効率化を図り、マンパワー不足の解消、作業時間の短縮及びミスの軽減につなげていきます。

また、A I - O C R により削減できた時間を、職員にしかできない付加価値の高い業務へ注力することによって、市民サービス向上につながることを期待しています。

- 1 事業内容 北本市での働き方改革の一環として、これまで職員が手作業で行ってきた手書き文書のデータ化作業を A I - O C R を活用し効率化を図ります。

A I - O C R は、A I が収集した文字データから文字の特徴を学習するため、読み込ませるほどに精度が上がるもので、その識字率は9割以上とされています。

既に導入している R P A と組み合わせることで、A I が手書きの氏名や住所といった個別データを読み取り、これを R P A が台帳に順番に入力していくなど、一貫した自動化が可能となり、一層の効率化に繋がることを期待しています。[新規]

- 2 予算額 1, 3 2 0 千円（システム使用料）

担当
財政課 事務管理担当
電話：048-594-5503（直通）

コンビニのマルチコピー機を 市庁舎に設置して証明書等を発行！

●多機能端末設置事業

市役所庁舎でもコンビニ交付サービスを実施します。

多機能端末設置事業は、コンビニで使用している同一機器（マルチコピー機）を市庁舎に設置し証明書を発行する事業です。

マイナンバーカード及び住民基本台帳カードを利用して、住民票の写し、戸籍証明書、戸籍の附票の写し、印鑑登録証明書を取得できるサービスです。

マイナンバーカードの利便性を体験していただくことで、マイナンバーカードの普及を図ります。

高齢者等の操作方法に不安のある人には、市の職員が操作を教えながら使用していただくことで、次回から市役所以外のコンビニ交付につなげることもでき、同時に市民課窓口の混雑緩和の効果にも期待できます。

- 1 事業内容 マイナンバーカードの普及及び機器の利便性の体験機会の増加を図るため、多機能端末（証明書交付機）を庁舎内に設置（8月～9月）し、住民票の写しその他の各種証明書の自動交付サービス（10月～）を行います。〔新規〕

2 予 算 881千円

担当
市民課 窓口係
電話：048-594-5528（直通）